

第 16 回知床五湖登録引率者審査部会議事メモ

日時：平成 25 年 3 月 19 日 14：00～17：30

場所：知床世界遺産センター レクチャールーム

出席：野川（環境省） 大宮（北海道） 岡田・高橋（斜里町） 新村（観光協会） 山本（ガイド協議会） 松田・若月・鈴木（登録引率者代表） 寺山（エコツアー推進協） 古坂（自然公園財団） 葛西・秋葉・佐藤（知床財団）

【欠席】：梅沢（ウトロ自治会）

議題 1 平成 25 年度ヒグマ活動期の実験実施について

- ・登録引率者代表からヒグマ遭遇時の中止・継続判断に関する提案、平成 25 年度実験として 2 ルート併用実験、追い越し実験に関する提案及びルート内のポイントの再整理と表示について提案があった。
- ・事務局から同時滞在 8 組を最大 13 組、1 日最大 30 組とする増枠実験の実施要綱の説明が行われた。

討議結果は次のとおり

1) ヒグマ遭遇時の対応について

- ヒグマ遭遇時のルールについて
引率者から「ヒグマを見たら引き返す」を基本としながらも、「遭遇時に退避行動を行う必要がなく、ヒグマがその場から立ち去った場合にツアーの継続判断を行えるようにする」という規定を追加する提案があったが、ヒグマの遭遇時のフローに低リスク時の引率者判断での継続については記述されており、この提案については追記の必要がないことが確認された。継続判断の規定を明示することよりも、個別の判断を記録し、積み上げ、ケーススタディミーティング等の場における議論を通じて、引率者と管理者の共通認識を涵養することが重要であることを確認。
- 登録引率者とフィールドハウス本部の関係の整理について
現場での中止・継続の判断について登録引率者の判断を尊重し、本部は情報整理と伝達を行う。

2) 平成 25 年度のヒグマ活動期実験について

- 小ループ利用の実験を実施
実施期間：5 月 10 日～5 月 31 日、またはヒグマ活動期のいずれかの期間。二湖展望地に立ち寄らないルートで、当日受付枠（10：00 の回、14：00 の回）のみ実

施する。状況に応じて、中止する可能性あり。

- 増枠実験を実施

実施期間：6月1日～7月31日。立入許可を利用した増枠。同時滞の上限8組から上限13組に設定（1日25枠から1日30枠へ増枠。30枠中20枠が認定枠、10枠が許可枠）。

- 追い越し実験の実施

実施期間：短期間で3回程度に分けて実施。各回の実施後ミーティングを行い検証する。2湖展望地を通過しない小ループの利用の実験の際のみに発生する可能性あり。

- 実験時にFHスタッフを増員する場合、増員の効果を検証できるように、総合案内に配置した場合、または当日受付の配置した場合などの仕事分担のパターンを実践し、運用結果を記録する。

- ツアー中止の際の再利用券の発行や後日の支払いにおける利用は、許可枠、認定枠両方に適用可能にする方針で今後調整。適用については、経理に関して整理が必要。ただし、許可枠の再利用券については植生保護期には持ち越さない。

- 実験によるヒグマへの影響を把握するため、センサーカメラによる定点撮影やヒグマ遭遇アンケートを活用し結果を記録する。

3) 地上遊歩道ポイント明示について

- 現行の地上遊歩道の地点名の見直しと再設定

ヒグマ出没などの緊急時に現在地などを正確に把握するため、現行のルートに沿った地点名を設定し、設定間隔よりも詳細に設置するものとした。地点名の設置様式は簡易なものとし、詳細は後日、知床財団、登録引率者らと協議する。

議題2 平成25年度登録引率者養成について

- ・事務局から、登録引率者新規養成について、新たな研修項目として登録引率者の責任の確認やリスクへの備え、事故時の対応に関する危機管理研修を加えるなどを案とした平成25年度募集要領（案）が提示された。

討議結果は次のとおり

- 事務局案について概ね合意。日程の設定、講習費用について知床財団、ガイド協議会と調整を図り、募集を開始する。
- 今後の運用変更には研修内容や試験方法の再検討が必要。養成においてベテランから新規養成者へ経験を伝える方法が必要となる。

議題3 その他

- ・「知床五湖登録引率者」という名称について、登録引率者がプロガイドとしてツアー時の現場責任を持つのであれば、登録ガイドと改名してはどうかとの提案が知床エコツーリズム推進協議会よりあった。
- ・これに関し、事務局より引率者の養成研修・試験において知識的なガイド技術に関し扱っていないこと、ヒグマ活動期において安全を確保しながら引率するという役割であることから「引率者」のままでよいという説明が行われた。

次回

- 次回の在り方協議会で本日の協議結果を報告。
- 個別協議を行い、事務局で実験要綱を概ね確定させる。

以上